セミナー通信

Vol. 189

西村セミナールーム

主宰 西村 恵子

塾を頼りすぎるな

新年度を一ヶ月後にひかえ、当塾も他塾同様新入塾生の募集をさせていただきました。例 年通りの新聞折り込みちらしです。うちのような小さな塾は知名度も低く、ちらしを見ただ けで来ていただけるとは思っていません。塾生や保護者の方の紹介によって成り立っていま す。当塾を信頼していただき、今年もまたたくさんの人を紹介していただけましたことを心 より感謝しております。その信頼にお応えできるように、自分自身なおいっそう研鑽してい きますので今後ともよろしくお願いいたします。

さて、塾生の紹介で入塾を希望してくださった方から、少し気になることをお聞きしました。塾生が「塾の先生の言うことを聞いていれば成績が上がる。」と言っていたというのです。 塾を信頼してくれるのは大変有り難く、悪いことではないのですが、この言葉の裏には「言われたことさえやっていればいい」という気持ちも見え隠れしているようで、私は非常に危惧しています。もちろん塾としては「本人にとって良かれ」と思って指導等をしているので、言われたことは守って欲しいのですが、「言われることだけ守り、与えられるものだけをこなしていれば成績が上がる。」と勘違いされるのは本意ではありません。塾生は塾を「頼る」ことで本来自分自身が持っているはずの意志力・判断力を徐々に萎えさせてしまうこともあるように思います。

ある塾から何名有名校に行こうとも、その塾に通うだけで志望校に合格するものではありません。たかが1週間に数時間の講義を受けただけで成績が良くなるはずはありません。結局はその講義をきっかけにして、「自分なりの家庭学習法」を身につけられるかにかかっているのです。余程特殊なケースでない限り、家にいる時間の方が塾にいる時間より長いはずだからです。要は自分自身の時間の使い方が下手だと実力は身に付かないものなのです。

その意味でうちの塾に限らず、塾に通うすべての生徒に忠告しておきます。

塾(先生)を信用することは大切ですが、頼り切ってしまってはいけません。あくまでも 自分自身の意志で自分のやるべき事を決め、実行することです。つまり、塾は利用するもの であって、頼るものではないと心得ましょう。

今月の末には一年間の総まとめの学年末テストが控えています。例年のことですが、この テストに関しては当塾は対策授業を行いません。どれだけのことをいつまでに勉強するべき か、自分自身でしっかりと計画を立てて実行してみましょう。やるべきことがやれた人に対 しては、塾は練習プリント等、要求されたことにはできるだけ応える準備はありますよ。